

平成30年度 保護管理方針書 改訂のポイント

○モニタリング間隔の変更 新マニュアル移行に伴う実施間隔による	12カ所	(板木リンボク・カゴノキ希少個体群 他)
○地帯区分の実施 保存地区、保全利用地区の設定	1カ所	(奥鬼怒生物群集)
○その他		
シカ侵入防止柵等の設置状況の追記	8カ所	(千手ヶ原ミズナラ・ハルニシ希少個体群 他)
松枯れ防止剤の樹幹注入実施の追記	1カ所	(諏訪森アカマツ希少個体群)
光環境改善のための上木伐採状況の追記	1カ所	(瀬尻ホソバシャクナゲ希少個体群)
隣接する他局保護林との位置関係の追記	1カ所	(南アルプス南部光岳生態系保護地域)
隔離個体群であることの説明文追記	1カ所	(小川ブナ希少個体群)
学名の記載の追記	31カ所	(希少個体群)